

## 【県内延べ447～449例目】（クラスター6事例目）

県内クラスター6事例目の調査として、鈴鹿市内の医療機関の職員等及び入院患者について、検査した結果、下表のとおり、3名の陽性が確認されました。

当該医療機関で、これまでに陽性が確認されたのは53名となりました。

（職員等8名：387・388・401・402・436・442・444・449例目／

入院患者45名：391～399例目、403～423例目、429～435例目、437～441例目、445例目、447・448例目）

例目	年代	性別	居住地	職業	発症日及び現在の症状
447	60代	男性	鈴鹿市	無職	・ 発症日 9月7日 ・ 症状 発熱（37℃台）
448	60代	男性	鈴鹿市	無職	・ 発症日 9月7日 ・ 症状 発熱（37℃台）
449	40代	女性	鈴鹿市	会社員 （委託業者）	・ 発症日 9月7日 ・ 症状 発熱（38℃台） 鼻汁、頭痛 全身倦怠感

※検体採取日：9月8日、陽性判明日：9月9日

・ 行動歴等について

449例目の方は、感染の可能性のある期間（9月7日）にクラスターが発生していない病棟等に出勤しています。勤務のほかでは、同居家族の習い事以外に外出はなく、公共交通機関の利用もありません。

447・448例目の方は、医療機関に入院していることから、外部との接触はなく、感染拡大のおそれのある行動歴は確認されていません。

・ 接触者調査について

449例目の方は、同居家族3名と同居家族の習い事先の関係者1名が濃厚接触者となります。病院内に濃厚接触者はいませんが、委託業者の職員に陽性者が確認されたことをふまえ、引き続き幅広く検査を行っていきます。

本医療機関内での濃厚接触者は、クラスター6事例目として別途報告していきます。